

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	理論計算機科学特論第二		
英文授業科目名	Advanced Study for Theoretical Computer Science II		
開講年度	2007年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-電子情報学専攻-選択科目		
開講学科・専攻	電子情報学専攻		
担当教官名	西野 哲朗, 垂井 淳		
居室	総合研究棟 8 2 6 (西野), 総合研究棟 8 2 4 (垂井)		

公開E-Mail	授業関連Webページ
tarui/nishino at-mark ice.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
(a) 主題：理論計算機科学分野の最先端の結果について学びます。
(b) 達成目標：各自で、最新の論文を読破してもらいます。

【前もって履修しておくべき科目】
理論計算機科学特論

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
離散数学

【教科書等】
テキスト配布

【授業内容とその進め方】
<p>適当な英語原著論文の購読を行っていきます。具体的内容としては、理論計算機科学の最近の話題を取り上げますが、おおむね、以下のような項目について学習を行ないます：</p> <p>P = NP ? 問題, ブール関数とブール回路, 回路計算量, Turing 機械, 回路計算量の下界, 単調回路計算量, Razborov の近似法, 量子回路計算量</p>

電気通信大学 平成19年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業内容に関するレポートを提出していただきます。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

理論計算機科学はコンピュータの基礎理論であり、数学的にも非常に面白いと同時に、種々の応用が考えられる分野です。特に前提知識は仮定せずに、なるべくわかりやすく解説しますので、この機会にこの分野に接してみたい方は、是非受講して下さい。

【その他】